

2023～2024年度 第4回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 総財務委員会							
開催日時	2023年9月7日（木）15：00～			会 場	神事協会議室		
出席者	担当副会長 山口英生 委員長 古谷雄一 副委員長 佐藤真吾 委員 星光昭 志村亥三六 吉田幸司 高橋康 野口謙次郎 諸井健一 専務理事 酒井弘幸 事務局 磯部崇 野口友弘						
○山口担当副会長 挨拶 ○古谷委員長 議事進行 議題Ⅰ＜理事会への上程や提案事項＞ 1. 今後の神事協運営体制について ①理事会の運営について ②統括委員長会について （①・②の議論を集約） 正副会長からの依頼に基づき、今後の理事会ならびに統括委員長会の運営方法（在り方）を検討。 ＜検討結果＞ ・総財務としての見解『理事会の開催を隔月から毎月とし、統括委員長会は必要に応じて会長が招集する』を次回 9/21 理事会へ検討事項として提出する。 ③支部長会・ブロック支部委員会 それぞれの役割について 正副会長からの依頼に基づき、支部長会・ブロック支部委員会それぞれの役割について検討。 ＜意見等＞ ・ブロックはそもそも必要なのか。支部間（支部長会）のやりとりで十分では。 ・限られたマンパワーのなか、それぞれの委員会が同じ議論しては時間の無駄である。 ・組織をスリム化し支部長や委員の負担を減らさなければ、今後の担い手がいなくなってしまう。 ・創設当初から年月が過ぎ、現状に見合わなくなっているかもしれない。 ・両会議が存在することについて、特段、問題や不具合が生じているわけでもない。 ＜検討結果＞ ・本日出された総財務委員会としての意見等を次回 9/21 理事会へ参考として提出する。 2. 講習会等のアーカイブ配信について 各委員会が保有する過去の講習会実施記録（動画等）の再配信等、運用方法について検討。 ＜意見等＞ ・視聴対象や著作権の問題など課題が多いのでは。 ・都度課金するのではなく、サブスクリプションの導入などハードルを下げてはどうか。 → サブスクについては、すでにサポートセンター設立準備の中で話し合われている。 ・過去の記録内容のチェックや編集はだれか担うのか。 次頁へ							

＜検討結果＞

- ・ 本件の議論をはじめるときにつけておくべく、動画等記録内容のチェック体制構築などの問題点を次回 9/21 理事会へ提起する。予算（事業）計画上にない事業を企画実施する際の承認方法の在り方についてもあわせて提起する。

3. 理事会推薦理事について（定款施行細則第 8 条の見直し）

本会理事会が推薦する理事候補者に関する規程（定款施行細則第 8 条）の見直しについて検討。

＜検討結果＞

- ・ 次回 9/21 理事会へ、本日検討した 3 案に当該事項に関する今までの経緯を添えて検討事項として提出する。

4. 法令遵守（コンプライアンス）実践計画等の内容検討の進め方について

理事会および会長から指示のあった実践計画等の見直しと、これに関連する倫理規程や懲戒規程などとの整合性の確認について、今後の進め方を検討。

＜意見等＞

- ・ 進めるにあたり専門家への相談が不可欠であると考えているが、このたび日事連が加入した全国中小企業団体中央会へ確認したところ、『全国』としては単位会の個別相談には応じることはできないが、『神奈川』の中央会へ別途加入（年会費 30,000 円）すれば対応が可能かもしれないとのことであった。
- ・ 総財務が主となって検討する事項なのか。本来は日事連が主導し、トップダウンのようなかたちで進めるべきでは。
- ・ 他団体の関連規定を持ち合わせている。参考として後ほど提供させていただく。

＜検討結果＞

- ・ 山口担当副会長、古谷委員長、佐藤副委員長、諸井委員にて一度、神奈川県中央会にヒアリングを行う。

5. スポーツ大会（11/4）予算見直しの検討依頼について

ブロック支部委員会ならびに県央ブロック長より依頼がなされたスポーツ大会の予算増額について検討。

＜検討結果＞

- ・ 景品代 100,000 円の見直しをいただき、総財務の見解として 50,000 円の増額とすることをブロック支部委員会へ回答し、ブロック支部委員会から 9/21 理事会へ上程いただくこととする。また上記予算増額にともない、参加費を無料にさせていただくことをあわせてお伝えする。

議題Ⅱ＜その他検討事項＞

1. 来年度予算案の策定について（策定スケジュールなど）

＜検討結果＞

- ・ 案の通り、進めることを確認。なお、各委員会予算のすり合わせは統括委員長会の招集等で対応する。また、会長へ予算方針の策定を依頼する。

次頁へ

2. 全国大会参加者への補助額について

<検討結果>

- ・補助該当予定者が見込みより大幅に少ないことから、功労者 1 名分、青年話創会 4 名分、また、式典およびパーティー参加者 25 名分については、前回は踏襲し、1 名あたり @10,000 円とする。
(今年度予算額 368,0000 円 → 上記を踏まえた補助額の合計 330,000 円)

3. 適格請求書（インボイス）の導入および支部への周知について

<検討結果>

- ・本会がこのたび取得した登録番号は支部を含む会全体で使用する事、また、適格請求書の雛形を 9/26 支部長会で各支部へ周知する。
また、外部から請求書を受け取る場合、適格請求書でないと消費税の控除ができない旨をあわせてアナウンスする。

4. 財務勉強会の実施について

<検討結果>

- ・実施日時を次回 10/5 総財務委員会当日の 14:00～15:00 で調整する。
参加者は山口担当副会長、古谷委員長、佐藤副委員長、竹尾委員、事務局とする。

5. その他

①中間期における会計の取り纏めに関する支部への依頼について

<検討結果>

- ・案のとおり各支部へ取り纏めを依頼する。なお、提出期限は 10/23 とする。
- ・本会分の会計帳簿類の確認作業については、山口担当副会長、古谷委員長、佐藤副委員長、竹尾委員にて担当いただくこととし、実施日は改めて調整する。

②事務局職員に関する労務関係規程の見直しについて（磯部事務局長より報告）

昨年、育児関係の法改正があったが、これにあわせて他の労務関係規程を含めた見直し作業を現在、県労働局の社労士相談事業（無償）を活用し行っている。
精査ができ次第、改めて報告させていただく。

③次回の委員会開催日程について

2023～2024 年度 第 5 回 総財務委員会

開催日時：2023 年 10 月 5 日（木）15:00～17:00

場所：神事協会議室にて

以上